



1日あたり
推奨
350杯



1杯ずつ完璧に淹れた
上質なスペシャルティコーヒーを楽しめるマシン。



WMF 9000 S+

DESIGNED TO PERFORM

wmf.com



ダイナミックコーヒーアシスト

このAIを活用した技術が、コーヒー粉の量や粉砕度などのコーヒー品質を決める要因を継続的にモニタリングし、一貫して高品質なエスプレッソに適した抽出時間を保証できるよう自動調整します。

技術仕様




1日あたりの推奨平均供給量*	350杯
定格消費電力/電源接続	3.4~3.8 kW / 6.0~7.0 kW 220~240 V / 380~410 V
DIN 18873-2に準拠した1時間あたりの抽出量 エスプレッソ / 2エスプレッソ カフェレーム / 2カフェレーム カプチーノ / 2カプチーノ	150 / 242杯 130 / 152杯 150 / 238杯
ホットミルク飲料/ホットフォーム飲料	√
コールドミルク飲料/コールドフォーム飲料	√
1時間あたりの給湯量	120 / 190杯
DIN 18873-2に準拠した1日あたりの消費電力	2.59 kWh
コーヒー豆ホッパー容量	リア (大) 約1200 g フロント (小) 約700 g
チョコまたはトッピングホッパー	約1200 g
外寸 (幅 / 高さ** / 奥行)	390 / 744 / 598 mm
給水	水道直結
空重量 (使用モデルによって異なります)	約67 kg
連続騒音レベル (LpA) ***	70 dB(A) 未満

* 抽出量は水道水でマシンを使用した場合の数値であり、カップサイズ、品質設定、抽出口、モデルおよび定格消費電力によって異なります。1日当たりの総推奨抽出量は、カタログに記載のサービスコンセプトに基づいていますが、上記の平均値はあくまで目安とお考えください。熟練したWMFのチームが、お客様のニーズに合わせたコーヒーマシン選びをお手伝いします。

** 高さはコーヒー豆ホッパーを含みます。

*** オペレーティングスタッフのワークステーションにおけるA特性騒音レベル LpA (slow) と LpA (impulse) は、どの動作モードでも70 dB (A) 未満です。5' dKH (騒音を超える場合は、WMFの浄水フィルターを使用する必要があります)。

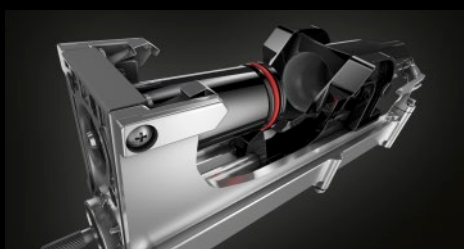
以下のミルクシステムとスチームシステムに対応:

		
	√	√



直観的なメニューシステム

WMF 9000 S+の魅力は、操作のしやすい10インチのカラータッチパネルです。日常でも使い慣れているタッチ・スワイプ操作で、直感的にメニューを移動・選択できます。また、注文形式およびセルフサービスモードのどちらでも利用できます。



高い耐久性を誇る抽出ユニット

高品質と名高いドイツ製のステンレスユニットは、耐久性の高い部品を使っているため長くお使いいただけます。何年にもわたって高い性能と最高の信頼性を保証します。



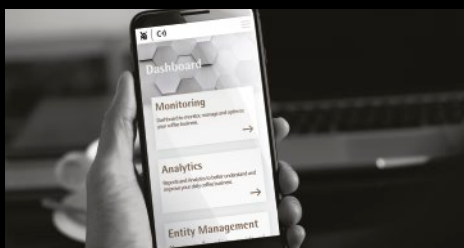
最大4基のコーヒーグラインダー

電子制御式の高性能なステンレス製グラインダーは、緻密に調整がされており、長期間ご使用いただけるよう堅牢に作られています。また、非常に素早く動作するのにとても静かなのが特長です。



高さ調整が可能なカップトレイ

カップトレイが、飲料や設定に応じて固定されている抽出口に向けて自動的に上方向に移動するので、あらゆる種類のカップに対して最適なクリアランスを確保できます。このため、飲料の温度はいつでも完璧で、ミルクの飛び散りといった状況も解消されます。



WMF COFFEECONNECT

WMF CoffeeConnectでマシンと情報を送受信し、データを収集、分析、処理することができるので、処理の最適化、サービスコストの削減、売上高の向上を見込めます。



WMFアクセサリ機器

WMFのアクセサリ機器は、注文形式およびセルフサービス形式の両方の環境で、最適な飲料品質を実現し、毎日の作業負担を軽減できるように設計されています。感じの良いカップウォーマーラック、ミルククーラー、コンビネーションCup&Coolユニット、シロップステーション、カップディスペンサー、決済機器、移動式コーヒーステーションなど、幅広いオプションをお選びいただけます。